

NEW OKUNO HOSOMICHI・YAMAGATA 新・奥の細道

一周ルート

⑰

やきものと伝説とせせらぎのみち

Yakimono-to-densetsu-to-seseragi-no-michi



山形県

GUIDE

みどころ案内

数々の伝説が生まれた千歳山、閑静なたたずまいの中に匠の炎が燃える平清水、そして心落ち着く清涼なせせらぎ。山形市街にほど近く、それでも多くの自然が残る独特の雰囲気の中で気軽に歴史・文化に触れられる自然歩道です。

盃山

Sakazuki-yama

その名のとおり盃を伏せたような山容の小さな山で、山形市街にもっとも近い散策の山として、千歳山とともに古くから人々に親しまれています。四季折々に彩りを変える豊かな樹林には野鳥の数も多く、その歌声は散策する人の耳を楽ませてくれます。

コースの途中の展望台からは山形市街の街並を間近に眺めることができ、遠くには蔵王連峰や霊峰月山を望むことができます。

山頂の古峯神社は災難除けに靈驗あらたかな神社として知られています。



盃山への登り口

馬見ヶ崎川

Mamigasaki-gawa

川岸には桜並木・河川公園等が整備されており、春には花見、夏には水遊びや大花火大会、秋には山形の風物詩「芋煮会」と四季を通じて賑

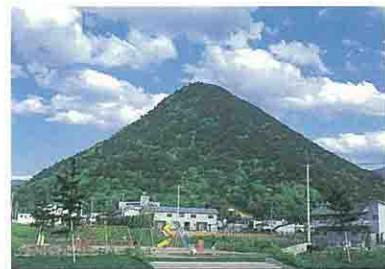


わいを見せます。山形市街を間近に望むことのできる盃山へのハイキングと合わせ、市民の憩いの場・親水空間として老若男女を問わず親しまれています。

千歳山・万松寺

Chitoseyama・Banshoji

山形市のシンボリック的存在として知られる千歳山は、全山が樹齢150年という数千本の松におおわれた優しい山容で、自然休養林として多くの人に親しまれています。山頂からは山形の市街地を一望することができます。阿古耶姫と松の精の悲恋物語は都でも有名になり、阿古耶の松は平安時代の歌枕にも詠まれています。万松寺はこの千歳山の麓にあり、阿古耶姫が松の精を弔うために建てたものと言われています。



千歳山



万松寺山門

平清水焼・平泉寺

Hirashimizu-yaki・Heisenji

山形市の伝統工芸として長い歴史を持つ平清水焼は、千歳山の原土を用いた素朴な風合いが特徴です。歴史と伝統を受け継ぎながらも、各自独特の創意工夫を行っています。生活雑器をテーマに、美しさだけでなく温もりと優しさが感じられる作品を生み出しています。陶芸教室も開かれており、気軽に自分だけの作品を作ることができます。

平清水の街並の中にひっそりと佇むのが平泉寺です。道路沿いに2m程の高さの石垣が積み、石垣の上には山形市の天然記念物であるベニシダレが大きく枝を広げています。客殿前にもう一本のシダレザクラとあわせ、春にはみごとな美の競演を見せてくれます。また境内の往生観音には極楽往生を願う参詣者が多く訪れます。

◎陶芸教室

- ◆受付/9:00~15:00
- ◆粘土/1,500円~1,800円
- ◆時間/1~3時間
- ◆完成/2~3週間
- ◆お問い合せ/

- ・七右衛門窯 ☎0236-42-7777
- ・文右衛門窯 ☎0236-22-4814
- ・平吉窯 ☎0236-22-4801



平清水から見た千歳山



陶芸教室

石行寺

Shakugyoji

奈良時代の高僧行基による開基で、最上三十三観音の第7番札所となっています。宝形造りの堂内には古い絵馬や仁王額などがあり、市の有形文化財となっています。特に裏山の自然を利用し、龍山川の清流を引き入れた庭園が見事で、春にはシダレザクラ、夏にはサルスベリ、秋には紅葉と四季折々に境内を彩ります。

※宝形(万形)造り—
屋根の形成の一つで、それぞれの屋根の面が中央に集まるもの



石行寺庭園

YAMAGATA MAP

東北自然歩道(新・奥の細道)ルート図



"新・奥の細道"とは

自分の足でゆっくり歩きながら、森や川、野鳥や虫など豊かな自然にふれあい、また、その地域の特色ある文化や歴史と親しむためのみちです。

"新・奥の細道"は正式には東北自然歩道といいます。この自然歩道は、一日で歩ける程度の遊歩道を1つのコースとして、コースの間をバスなどでつなぎながら東北を一周する長距離自然歩道です。そして、この道は福島県白河を起点とし、宮城、岩手、青森、秋田、山形の順で経由して福島県郡山に至るルートになっています。

また、この"新・奥の細道"は東北を一周するルートの他に、景観の優れた地域や名勝地等に向かうルートがあります。県内でも、月山ルート・鼠ヶ関ルートなど4つのルートがあり、山形県内のルートをあわせた総延長は45コースで469kmとなっています。

この"新・奥の細道"を楽しむために

1. コースのみどころ、地形、距離をあらかじめ調べて、余裕のある日程を組みましょう。
2. 歩きやすい服装で、荷物は最小限にとどめましょう。
3. 天気予報に注意して、天気のいい日を選んでゆっくり歩きましょう。

この3つを守り、友人と、家族と、さあ出発!

おねがい

- ・ゴミは捨てないで持ち帰りましょう。
- ・たばこの投げ捨てや、山火事には十分注意しましょう。
- ・案内板や休憩所はみんなのもので、大切にしましょう。
- ・美しい自然は、人間だけのものではありません。草花や虫たち、小鳥たちのためにも自然を汚さないようにしましょう。
- そして、美しい自然を後世まで伝えていきましょう。

このみちは、年金積立金元金融資を受けてつくられました。

周辺のアクセスガイド

- 石行寺までは
- ・JR山形駅からバス又は車で30分
- ・JR山形駅からバス又は車で20分
- ・JR山形駅からバス又は車で20分



観光・宿泊のお問合せ	山形市観光協会 〒990 山形市旅籠町2-3-25	☎0236-41-1112
交通のお問合せ	山形交通バス案内センター 〒990 山形市香澄町3-2-1	☎0236-32-7272
コースのお問合せ	山形市観光物産課 〒990 山形市旅籠町2-3-25	☎0236-41-1212
	山形県環境保護課 〒990 山形市松波2-8-1	☎0236-30-2207

表紙の写真は、平泉寺のシダレザクラ